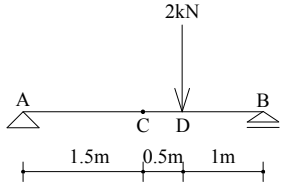


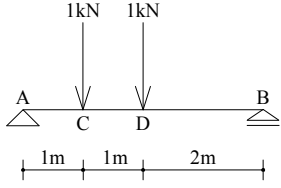
2008年度 秋学期		演習問題(第8回)		問題・解答用紙 1/1	実施日 2008/12/10
科目名	出題者氏名	開講クラス	学生証番号		確認印
建築構造力学IB 同演習	諸岡 繁洋	7AEB○○○○ その他			
開講曜日・時限	水曜・3, 4限	開講教室	16-102	氏名	

(1)図に示す単純梁の支点たわみ角 $\theta_A, \theta_B$ および中央点Cと載荷点Dのたわみ $\delta_C, \delta_D$ を求めよ。部材の曲げ剛性は材軸に沿って一様で $EI$ とする。



解答  $\theta_A =$  \_\_\_\_\_ ,  $\theta_B =$  \_\_\_\_\_ ,  $\delta_C =$  \_\_\_\_\_ ,  $\delta_D =$  \_\_\_\_\_

(2)図に示す単純梁の支点たわみ角 $\theta_A, \theta_B$ および載荷点C、Dのたわみ $\delta_C, \delta_D$ を求めよ。部材の曲げ剛性は材軸に沿って一様で $EI$ とする。



解答  $\theta_A =$  \_\_\_\_\_ ,  $\theta_B =$  \_\_\_\_\_ ,  $\delta_C =$  \_\_\_\_\_ ,  $\delta_D =$  \_\_\_\_\_